

①「業務委託仕様書」4(1)(ア)には「他自治体の現状の動向調査（実地調査を含む）」とあり、一方で「詳細仕様書」3.2(1)(2)の37,38,39,41には「想定」と取り消し線が付されていますが、こちらはどのように理解すればよいのでしょうか？

→取り消し線は誤りですので、取り消し線はないものとしてご理解ください。

②「提案を求める企画提案資料」P2 2(1) (タ)にある「提案書記載依頼事項」とはどの文書のことでしょうか？

特に指示がない場合、必要と考える項目を記載する形で問題ないでしょうか。

→ 提案書記載依頼事項について、掲載しましたのでご確認ください。

※下記内容を加筆した『提出を求める企画提案資料』をアップロードしました。

「提案書記載依頼事項」

提案書等（全体）

「詳細仕様書」にもとづき、貴社が提案する調査方式及び概要報告書、詳細報告書作成方式に関して、全体の枠組み、基本的な考え方、アピールポイント等を冒頭に簡潔に記述すること。

- ・本業務の背景や目的と必要性を考慮したうえで、貴社の考え方と企画提案による想定効果等について説明すること。
- ・ただし、提案書に記述する具体例等は本業務の仕様書で提示している資料から読み取れる範囲において行うこと。

1. 提案書

(1)概要構想の作成

- ・「救急医療情報センターのあり方（概要構想）」の策定手法・プロセスを記述し、その採用理由も記述すること。
- ・「運用すべき次期救急医療情報システムのあるべき姿（概要構想）」の策定手法・プロセスを記述し、その採用理由も記述すること。
- ・上記内容の検討等において実地調査をおこなう対象自治体の選定方法について提案をすること。

(2)詳細調査

- ・次の調査について、手法及びプロセスを記述し、その採用理由も記述すること。
 - (a)現在の救急医療情報センター機能の調査

(b)現行システムの機能調査

- ・その他考慮したことについて記述すること

(3)課題の抽出と解決方針の検討

- ・課題の抽出と解決方針の検討をする際に用いる手法・プロセスを記述し、その採用理由も記述すること。

(4)基本計画の策定

- ・基本計画の策定の手法・プロセスを記述し、その採用理由も記述すること。
- ・課題の抽出と解決方針の検討をした結果、基本計画策定に反映する方式も記述すること。

(5)「次期システム」の調達に係る仕様書の作成

- ・次期救急医療情報システムの調達仕様案等の作成における手法・プロセスを記述し、その採用理由も記述すること。

2. 付属資料

(1)業務遂行スケジュール

- ・調査から最終成果物提出までの各工程の考え方、スケジュールを記述すること。

(2) 実施体制

- ・各工程（概要調査及び概要構想の作成、詳細調査及び詳細構想の作成、「次期システム」の調達に係る仕様書の作成）ごとに、体制を記述すること。
- ・メンバーの役割を記述した上で、その考え方・根拠等の説明を記述すること。
- ・委託業務に関わるメンバーについて、所属部署・役職・経歴（資格、実績、得意分野、経験年数を記述、特に救急医療情報センター業務のコンサルティングについて記述）
- ・本業務への専任度等について記述すること。ただし、メンバー名は固有名詞でなくてもよい。
- ・貴社と本県の役割分担を記述すること。また本県が行う作業項目と必要な要員について工程別に記述すること。
- ・本業務の実施体制における外部委託にあたっては別途本県の承認を要する。他の企業に外部委託を予定している場合は、外部委託予定企業とその体制について記載すること。なお、外部委託予定企業を記載したとしても、本県がこれを承認することを保証するものではない。
- ・情報漏洩等のセキュリティ事故を防止するための考え方、作業ルール、チェック体制などを記述すること。
- ・セキュリティマネジメントに関する認証（BS7799-2、ISMS、ISO27001 又は JIS Q 27001 等）を取得している場合は、認証取得を証明する書類の写しを提出すること"

(3) 業務実績

- ・他自治体における下記の実績について、本県と同規模なものを可能な限り詳細に記述すること。

※救急医療情報センター業務のコンサルティング業務実績一覧（業務名および簡潔な計画内容の説明、自治体名、職員数、受注金額、実施年、契約期間、備考）

(4) 成果物の姿

- ・各工程の成果物の姿を、図や例を用いて記述すること。

3. 提案見積

- ・委託業務の経費総額を記述すること。ただし、各工程の作業工数及び、経費内訳についても明確にして、計算式を記述すること。
- ・各工程の作業工数を明確にするとともに、それぞれの経費を記述すること。
- ・委託業務の経費総額を記述すること。
- ・日本円で、消費税抜きで表記すること。

③提案書・見積書の部数および提出方法について

「提出を求める企画提案資料」の2.留意事項において、P1(1)(ウ)「提出書等を原本1部、写し9部作成すること」

P2(2)(ウ)「印を押さない提案見積を8部作成すること」といった記載があります。

(I) それぞれ、写しの部数が異なりますが、どちらかにそろえる必要はないでしょうか。必要がある場合は、どちらにそろえると良いでしょうか。

(II) 上記提出時、提案書の中に見積を追加してよいのか否か教えてください。また、(提案書等と提案見積を各1部ずつセットで提出してよいでしょうか)

→提出書等原本1部、写し9部でお願いいたします。

提案書等と提案見積を各1部ずつセットで提出してください。

④契約実績証明書（第2号様式）の提出期限は、企画提案コンペ参加資格確認申請書の提出期限（令和4年6月20日（月）16時まで）と同じでよろしいでしょうか。

→同じ提出期限で結構です。

